

高齢者向け給付金 (年金生活者等支援 臨時福祉給付金)

支給対象の可能性のある人に5月上旬に申請書を送付します。

申請・図 申請書などを直接または郵送で5月9日～8月12日＝消印有効＝までに福祉総務課（〒572-0831豊野町15番10号市役所別館1階☎822・9292）

※①申請期間を過ぎると受付ができません
②窓口での申請は混雑しますので、郵送での提出をお願いします③自転車・自動車などは市役所本館の来庁者用駐輪場・駐車場を利用してください。

◎振り込め詐欺などに注意してください。申請内容に不明な点があったときは連絡することがありますが、ATM（現金自動預払機）の操作を求めることはありません。不審な電話や郵便があったときは、最寄りの警察または警察相談専用電話（#9110）に連絡してください。

平成 28 年

経済センサス 活動調査

調査は6月1日現在で、全国すべての事業所と企業が対象です。調査員が訪問して調査票を配布しますので、調査への協力をお願いします。

○配布期間 5月中旬～5月下旬

○回収期間 6月初旬～6月中旬

商店や工場、営業所、事務所、学校、宿泊所、学習塾、病院、寺院など、すべての事業所が対象となる大規模な統計調査です。

調査の結果は、国や都道府県、市区町村などがこれからの行政を考える重要な基礎資料として活用されます。調査内容は、法律により統計以外の目的に使用することは固く禁じられています。

図 総務課

ビルくんとケイちゃん



この5月号から「広報ねやがわ」が新しく生まれ変わりました。本市では、昭和26年7月の創刊以降「広報ねやがわ」を通じて、市民のみなさんに、市の施策や事業、各種手続など、いろいろな情報を提供してまいりました。時代の流れとともに、デザインや掲載する企画を一新するなど不断に見直しを行い、市民のみなさんに関心をもって読んでいただける広報づくりに努めてまいりました。

今回、掲載内容をさらに充実させることもちろんのこと、幅広い世代の方々が見やすく、読んでわかりやすいと思っただけの広報誌となるよう、二色刷りからフルカラー化するとともに、掲載記事を目的別・対象者別にすることや、もくじ・ページインデックス（見出し）を設けるなど、市民のみなさんが探している情報を一目で見つけられる工夫を取り入れています。

また、過去の広報誌をいつでもご家庭で見ることができるよう、大きさをタブレット判からA4判の冊子型に変更し、保存しやすくしております。

この度の刷新にあたりましては、市の広報担当職員が、より多くの市民のみなさんに市からの大切なお知らせや地域情報などを、分かりやすくお伝えしたいという強い思いを持ち、知恵を出し合っ

て誌面構成を考えました。

市の総合的な情報誌としてご活用していただけるよう、今後とも、目を引き、手に取っていただけるいろいろな工夫やアイデアを取り入れた誌面づくりに取り組んでまいります。

さて、6勝1敗の好成績で大相撲春場所を終えた宇良の新十両昇進が決まりました。

初土俵から7場所での十両昇進を果たしたことは、市民にとって喜ばしく、大変誇り高いことであり、今後さらなる活躍を期待しています。

5月8日から始まります夏場所でも、大関豪栄道関、宇良関の取組に注目しています。

北川市長の笑顔だより



5月は消費者月間

みんなの強みを活かせ

安全・安心な社会に「億総活躍」

△消費者問題とは▽

購入した商品・サービスや取引から生じる消費者被害、不利益の問題と言われていました。消費者と販売業者などが持っている商品・サービスの選択に必要な情報や知識、契約についての交渉力に大きな差があることから、金銭的・身体的な被害などが生じることがありますが、回復には金銭的・時間的な負担がかかることもあります。被害にあわないように、また被害にあったら、どうすればよいか考えておきましょう。

△消費生活センターとは▽

消費者が消費者被害について苦情を申し出る機関として各自治体などに設置されていて、資格をもった相談員が法律に基づいて被害回復のための助言や情報提供、あっせんなどを行います。市民であれば誰でも利用できますが、事業者が行った契約の相談は受けられません。

最近の消費者被害

平成27年度の全国の消費生活センターが受け付けた総件数は95万件を超えています。

傾向としては、特に高齢者の訪問販売や電話勧誘販売、訪問買取によ

る消費者被害が多く、若年層のマルチ取引、インターネット通販トラブルも増えています。

消費者ホットライン「1888(いやや)」

消費者ホットラインは全国共通の電話番号で、住んでいる地域の消費生活相談窓口を案内します。

※ 市立消費生活センター

消費者月間特別講座

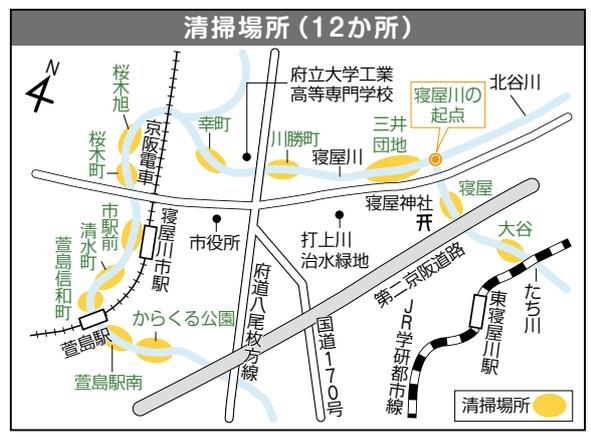
- 日時 5月26日(木) 午後1時30分～3時
- 場所 市立消費生活センター2階会議室
- テーマ「高齢者の消費者被害を防ぐ」
- 講師 田村康正さん(弁護士)
- 定員 市民40人(申込順)
- 参加費 無料
- 申込 5月2日(月) 午前9時から電話で市立消費生活センター(☎828・0428)

5月29日(日)

クリーンリバー 寝屋川作戦・春



昨年の様子



市のシンボルにふさわしい、自然豊かで美しい寝屋川をめざして、市民のみなさんと協力して河川の一斉清掃を行います。

- 時間 午前9時～11時＝雨天中止
- 清掃場所 左の地図のとおり
- ※各清掃場所の受付(黄色の旗が目印)で手続きをしてください。
- 内容 各自が分別しながらごみ袋に回収
幸町より上流…砂川(さす)や川底のごみを収集
桜木町から下流…水位を下げて清掃
- ※①自治会や事業所・市民活動団体などの参加も歓迎します②軍手・タオル・長靴・ごみはさみ・かまなどがあれば持ってきてください。

☎「クリーンリバー寝屋川実行委員会」・立川(☎090・2382・7356)または市水・みどり室(河川担当)

市立総合センター

	内容	時間	場所
1階	遊びコーナー…ふわふわエアマット (3歳～小学校2年生)	午前10時～午後3時 ＝雨天中止	駐車場(正面)
	献血(16歳～69歳)	午前10時 ～午後3時30分	玄関ホール
	ワガヤネヤガワ健康ポイントコーナー (高校生を除く15歳以上の人)	午前10時～午後3時	通路
2階	式典・8020表彰 ----- 講演会	午後1時30分 ～3時30分	講堂
	※①「8020被表彰者」以外の人は、入場者が多いときは入場できない ことがあります②式典では手話通訳を行います。		
	遊びコーナー…ボールプール (1歳6か月～就学前の子ども)	午前10時～午後3時	どんぐり教室
	寢屋川保健所 パネル展示		講堂前
	歯科技工の展示		通路
口腔(こうくう)衛生器具展示	ロビー		
3階	食育コーナー	午前10時～午後3時	ロビー
4階	ブラッシング指導・フッ素塗布 (1歳6か月～小学校6年生)	午前10時～午後3時	第1研修室・ 第2研修室
	子どもの歯の健康相談	午前10時～11時30分・ 午後1時30分～3時	講義室
	児童作品(絵画)展示	午前10時～午後3時	通路
	口腔衛生パネル展示		ロビー
	「歯の本」展(6月1日～5日)	午前9時～午後5時	中央図書館

6月4日(土)
歯の健康展・
市民の集い

健康な歯で、ずっと
PPYな生活を

市と市歯科医師会は、市民のみなさんの健康づくりのため「歯の健康展・市民の集い」を開きます。

▽時間 午前10時～午後3時
(受付終了)
▽場所 市立総合センター・市立保健福祉センター
▽内容など 左の表のとおり
▽入場料 無料
▽健康推進室

<講演会>

市立総合センター2階講堂(式典・8020表彰終了後に開始)、生活習慣病予防やアンチエイジングのための食生活や歯と健康の関係について・講師＝井上浩義さん(慶應義塾大学医学部教授)。

市立保健福祉センター

	内容	時間	場所
1階	歯の健康診査・ブラッシング指導	午前10時～午後3時	休日診療所
	歯の健康相談 (高校生を除く15歳以上の人)	午前10時～11時30分 午後1時30分～3時	
	国民健康保険コーナー	午前10時～午後3時	通路
	スタンプラリー 記念品交換 <小学生までの人600人(先着順)>		ロビー

寝屋川市駅周辺の店舗でチケット1枚につき1ドリンクと各店自慢の1皿が楽しめる「ねや川バル」を行います。

日ごろから気になっている店で気軽に食べ歩き・まち歩きを楽しんでみませんか。

▽参加店舗 63店舗
△前売り券販売▽
▽期間 5月26日(木)まで
▽場所 「ねや川バル」公式サイト、バル参加店、チケット販売協力店

▽価格 5枚綴りチケット 3000円(当日3500円)
※当日券は当日午前11時～午後8時に寝屋川市駅東側アドバンスねやがわ2号館前で販売するほか、参加店舗でも購入できます。くわしくは「ねや川バル」公式サイトを見てください。

問 ねや川バル実行委員会(☎811・2688)または市産業振興室

5月27日
～28日
ねや川バル



友好都市

和歌山県すさみ町と都市提携

40周年

すさみ町花火大会

市と和歌山県すさみ町は昭和51年5月3日に友好都市提携を締結し、今年で40周年を迎えます。

40周年を記念し、次のとおり記念行事を行います。

▽日時 往路：7月30日（土）午前9時市役所出発（午後1時すさみ町到着予定）・復路：31日（日）午前11時すさみ町出発（午後4時頃市役所到着予定）
※いずれもバスを利用します。

▽内容 30日：花火大会（1500発）・海水浴・シーカヤック（自由参加）、31日：体験メニューなどはなし

▽対象 市内在住・在職・在学の4歳以上の80人程度へ申込が多いときは抽選、18歳未満（子ども）は保護者同伴

▽参加費 下の表のとおり

申込 はがきまたは申込用紙に（保護者1人につき子ども2人まで）郵便番号、参加



すさみ町で行われた花火大会の様子

宿泊補助利用者に商品券を発行

者全員の住所、氏名（ふりがな）、生年月日、年齢（学生は学年）、電話番号、希望の宿泊施設を書いて、5月25日（水）に必着に市民活動振興室
※当選結果の通知は6月1日（水）に発送予定です。申込用紙は市ホームページ「市民活動振興室」でもダウンロードできます。

△宿泊補助

▽補助額 1泊2食つき以上の1人につき、おとな1人2000円、2500円、小学生以下1人1500円、2000円
※宿泊先により異なります。

▽対象 市内在住・在職・在学の申込 宿泊施設に予約後、宿泊日の2週間前までに直接、市民活動振興室またはねやがわシティ・ステーション
◎旅行代理店での申込など、ほかの割引との併用はできません。

すさみ町花火大会 参加料金

宿泊施設	部屋定員	部屋数	料金（1人あたり）
山荘 琴の滝荘	2人	2室	1万3,000円（小学生以下9,000円）
	4人	5室	1万1,000円（小学生以下8,000円）
	6人	1室	10,000円（小学生以下7,000円）
山荘 琴の滝荘 ログコテージ	5人	3棟	8,000円（小学生以下6,000円）
民宿 ヒロハウス	2人	各2室	6,000円（小学生以下5,000円）
	3人		
	4人	3室	
民宿 かわべ	4人	3室	6,000円（小学生以下5,000円）

※上記の料金は宿泊補助適用後の宿泊費（初日の夕食と2日目の朝食込）・バス代・旅行傷害保険料を含みます。

△商品券

▽額面 1人500円

▽発行方法 宿泊補助申請時に発行

▽利用可能店舗 すさみ町商工会加盟店

※有効期限があります（商品券に記載）。

※

図 市すさみ町都市提携連絡協議会事務局
〒572-8555本町1番1号市市民活動振興室内

和歌山県すさみ町夏休み体験プログラムについては32ページをご覧ください。

公民館まつり

「豊かな人間性の育成と新しいコミュニティの創造」をテーマに、公民館に集う各サークルが日ごろの活動成果を発表します。

〒 市立中央公民館 (☎838・0189)

表1 オープニングプログラム

内容	時間
サークル連絡会 長挨拶・来賓挨拶・来賓紹介	式典・主催者あいさつ 午後1時
くつろぎ みんなの歌	日本音楽ヘルパー協会 午後1時20分
草笛を吹いてみ んなで楽しもう	木原金治さん(草笛奏者) 午後2時20分
古武道演技	誠慧塾 午後3時
津軽三味線	徳田恵美さん(津軽三味線世界大会入賞ほか) 午後3時20分
民謡・民謡大会	民謡にしき会・寝屋川市日本民謡研究会・高宮日和会 午後4時30分 午後5時30分

5月21日(土)

オープニング セレモニー

○場所 2階講堂
○内容など 表1のとおり
※変更する可能性があります。

市民川柳大会

午前10時～正午(受付は午前11時まで、各題3句以内)、4階第1研修室、兼題「仰(あお)ぐ」「以外」「腕」「パワー」。

卓球広場

午前10時～午後4時、3階軽スポーツ室、上靴が必要(ラケット・球は貸

し出します)。

「平家物語」 講演会

午後1時30分～3時30分、4階第1研修室、「平家物語余話—真田幸村と甲賀忍者」・講師=福田晃さん(立命館大学文学部名誉教授)。

模擬店

午前11時～(売り切れしだい終了)、1階ロビー、ジュース・お茶・フランクフルト・おにぎり・あてもの・ホットコーヒーなど。

公民館カフェ

午前10時、2階講堂前、ぜんざいと緑茶(セット150円)。

5月22日(日)

ふれあいステージ

午後0時30分～5時20分、2階講堂、プログラムは表2のとおり。

囲碁対局

午前10時～午後4時、4階第1研修室、一般参加者との自由対局。

健康体操

①午前10時30分～正午②午後1時～3時、3階軽スポーツ室、動きやすい服装で、タオルが必要。

サークルカフェ

午前11時(売り切れしだい終了)、2階講堂前、焼きたてパン・ホットコーヒー(セット150円)。

5月21日～22日

1日体験コーナー

午前10時(材料がなくなりしだい終了)、1階ロビー・4階、内容は表3のとおり。
※日にちにより体験できる内容が違います。

似顔絵体験

午前11時～午後4時、2階講堂前、有料。

作品展

午前10時～午後5時

(22日は午後4時まで)。

<1階>玄関ホール…花の寄せ植え・苔玉(こけだま)・手まり
<3階>フロア…絵画
<4階>フロア…書道・写真・日本画、第2研修室…ちぎり絵・絵手紙・俳画、講義室…籐工芸、視聴覚室…手編み、工芸室…俳句・川柳・短歌・着付・帯結び、和室…着付・帯結び

表2 ふれあいステージ

演目	団体名	時間
アンサンブルピアノ(ソロ・連弾)	おたまじゃくし	午後0時30分
大正琴演奏	美鈴会	午後1時
詩吟への誘い	則川会	午後1時30分
マジック	寝屋川マジック	午後2時
邦楽・民謡演奏	三曲協会	午後2時20分
カラオケ歌唱	青い鳥	午後2時50分
民謡	民謡にしき会	午後3時15分
社交ダンス	フェニックス	午後3時35分
ハンガルの歌	はんさも&AG愛好会	午後3時55分
民謡	寝屋川市日本民謡研究会	午後4時20分
軽音楽	サンセプターサウンズ	午後4時40分
フィナーレ	全員合唱「見上げてごらん夜の星を」	午後5時10分

※午後5時20分からピンゴ大会があります。

表3 1日体験コーナー

	内容	会場	人数	所要時間	参加費
21日(土)	籐工芸(ヘアピン)	講義室	30人	20～30分	300円
	着付	和室	20人		無料
	絵手紙	第2研修室	30人	20分	200円
	和紙ちぎり絵			30分	100～1000円
22日(日)	ガーデニング(寄せ植え、苔玉など)	1階ロビー	材料分	20分	100～1000円
	籐工芸(マスコット人形)	講義室	30人	20～30分	400円
	着付	和室	20人		無料
	ガーデニング(寄せ植え、苔玉など)	1階ロビー	材料分	20分	100～1000円
俳画(びわ、花しょうぶ)	第2研修室	30人	200円		

※いずれも午前10時から21日は午後5時、22日は午後4時まで。



表1 市関与の妥当性

対象（顧客）へのサービス提供の観点からみた公共性

評価基準	取組数	割合
①税金を使う必要がある	370	99%
②税金以外の方法も考えられる、又は税金を使う可能性は低い	2	1%
合計	372	100%

表2 効率性

成果を維持しつつ、実施手順の簡素化や時間短縮などの効率化が図られているか

評価基準	取組数	割合
①成果を維持し、手段、手法の見直しを行っている	370	99%
②手段、手法が適切でない	2	1%
合計	372	100%

表3 有効性

取組の実施により得られた成果が、取組目標の達成につながるものであるか

評価基準	取組数	割合
①取組項目の成果により、取組目標の達成に向かっている	367	99%
②取組目標の達成に向かっていない	5	1%
合計	372	100%

表5 市民参画度

取組の企画段階、実施段階で、市民の意見が反映されているか、市民参加の機会が確保され、分かりやすい情報提供に努めているかなど

評価基準	企画段階		実施段階	
	取組数	割合	取組数	割合
①可能な限り市民参加に努めている	94	25%	83	22%
②市民参加に努めているが、更に市民参加を進める余地がある	44	12%	52	14%
③ごく一部に限り市民参加で行っている	19	5%	18	5%
④市民参加の制度を設けていない	3	1%	2	1%
⑤市民参加はなじまない	212	57%	217	58%
合計	372	100%	372	100%

表6 今後の方向性

表1～表5を踏まえた取組の今後の方向性

評価基準	取組数	割合
拡大	59	15.9%
現状のまま継続	275	73.9%
見直しのうえで継続	23	6.2%
取組を統廃合のうえで継続	6	1.6%
縮小	1	0.3%
廃止	6	1.6%
完了	2	0.5%
合計	372	100%

平成23年度からスタートした第五次総合計画に基づく取組の進捗状況やその成果を把握するため、毎年度、実行シートを作成しています。

平成27年度に実施した372の取組で、「市関与の妥当性」「効率性」「有効性」「優先度」「市民参

画度」の視点から評価し、今後の方向性などを取りまとめました。この結果を踏まえ、今後の取組の改革・改善につなげ、より一層、効果的・効果的な行財政運営に努めます（表1～表6のとおり）。

企画政策課

寝屋川市の行政評価

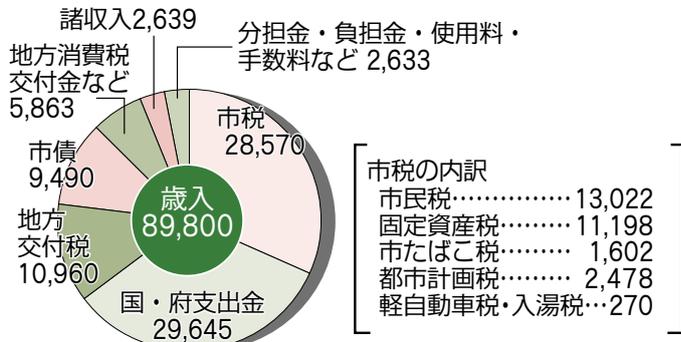
平成27年度

平成28年度 予算がスタート

一般会計予算

898億円

一般会計歳入予算(収入の内訳) (単位:百万円)



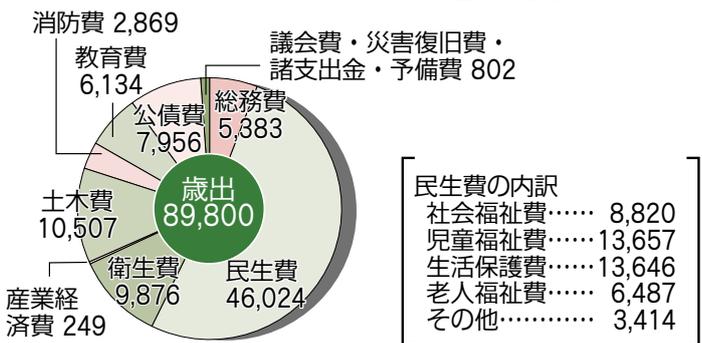
市税の内訳

市民税	13,022
固定資産税	11,198
市たばこ税	1,602
都市計画税	2,478
軽自動車税・入湯税	270

<用語説明>

- 市税……………市民のみさんから納めてもらう税金
- 国・府支出金…特定の目的のために国や府から交付されるお金
- 地方交付税…地方公共団体が等しく事務を行えるように国から交付されるお金
- 市債……………市の借金

一般会計歳出予算(支出の内訳) (単位:百万円)



民生費の内訳

社会福祉費	8,820
児童福祉費	13,657
生活保護費	13,646
老人福祉費	6,487
その他	3,414

<用語説明>

- 総務費……………戸籍や住民登録、市役所の内部経費などにかかるお金
- 民生費……………高齢者・児童・障害者の福祉、生活保護などにかかるお金
- 衛生費……………ごみ・し尿の処理、健康増進、予防接種などにかかるお金
- 産業経済費…商業・工業・農業の振興などにかかるお金
- 土木費……………道路・下水路・公園の建設や管理などにかかるお金
- 消防費……………枚方寝屋川消防組合負担金や消防団などにかかるお金
- 教育費……………小・中学校、幼稚園、図書館、市民体育館などにかかるお金
- 公債費……………市債の元利償還などにかかるお金
- 議会費……………議会の運営などにかかるお金
- 諸支出金…公共施設整備などの資金に充てるための基金などへの積み立てにかかるお金

「笑顔が広がるまち寝屋川」の実現へ

平成28年度が初年度となる「第五次総合計画後期基本計画」および人口減少・少子高齢化などの喫緊の課題に対応するための「寝屋川市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を踏まえ、将来のまちの姿を見据えたうえで、まちの活力の維持・向上を目指した予算編成としました。

行財政改革の積極的な推進

経営感覚とコスト意識のもと、創意・工夫による事務事業の見直しや経常経費の抑制など積極的行財政改革を推進するとともに、

33億8600万円で、対前年度から82億6700万円増となっております。

くらし・笑顔創生基金の創設

現在から将来にわたる市民福祉の向上、人口減少への対応を目的とした事業などを推進するため、くらし・笑顔創生基金を創設しました。

今後、寄附金収入や行財政改革などによる効果額を含む前年度実質収支額の一部を積み立て、その財源を市民福祉の向上に資する事業や「寝屋川市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に位置付けられている施策・事業に活用していきます。

安全・安心なまちづくり対策基金を活用する事業

安全・安心なまちづくり対策基金は、復興財源確保のための税制措置による税収相当分などを財源として、災害対策をはじめ市民の安全・安心なまちづくりにつながる事業を実施するために活用しています。

平成28年度に基金を活用する事業は全18事業で、その総額は、6733万円となります。

○深夜防犯パトロールの実施へ新規(320万円)……子どもを犯罪から守るため、小・中学校の夏季休



会計別当初予算額

※△はマイナスです。

		当初予算額	対前年度増減額	対前年度増減率 (%)
一	一般会計	898億円	79億円	9.6
特別会計	国民健康保険	344億2,500万円	△4億7,100万円	△1.3
	介護保険	191億7,100万円	6億5,700万円	3.5
	後期高齢者医療	29億1,000万円	6,900万円	2.4
	公共用地先行取得事業	2億2,300万円	2,600万円	13.2
	小計	567億2,900万円	2億8,100万円	0.5
公営企業会計	水道事業	54億7,400万円	△3,200万円	△0.6
	下水道事業	113億8,300万円	1億1,800万円	1.0
	小計	168億5,700万円	8,600万円	0.5
合計		1,633億8,600万円	82億6,700万円	5.3

○出生の届出時ににおける防災物品の
 業期間の深夜・明け方の時間帯に、
 防犯パトロールを実施する。
 ○防犯カメラの設置へ拡充▽（21
 8万円）：駅周辺地域の交差点付近
 各所に防犯カメラを設置し、犯罪の
 抑止を図る。

配布へ新規▽（1000万円）：出生の
 届出時に、哺乳瓶（ほにゅうびん）・紙
 おむつなど乳児用防災物品を配布する。
 ○排水ポンプ場監視装置機能増設工
 事へ新規▽（541万円）：浸水の
 防除を図るため、治水施設の監視機
 能などを強化する。

＜用語説明＞

一般会計……地方公共団体の基本的な経費を計上している会計

特別会計……特定の歳入でまかなうべき事業のための会計（一般の歳入歳出と区別する必要があるもの）

市民1人当たりの額

市民1人当たりに使われる額(376,447円)が、市民1人当たりの市税収入額(118,565円)以上のお金になります。足りない分は、地方交付税や国・府支出金、市債などでまかなわれています。

■市税収入額…118,565円■

- 市民税…54,588円
 - 軽自動車税…1,112円
 - 個人…47,258円
 - 市たばこ税…6,717円
 - 法人…7,330円
 - 入湯税…20円
 - 固定資産税…45,740円
 - 都市計画税…10,388円
- (国有資産等所在市町村交付金は含みません)

■使われる額…376,447円■

- 総務費…22,566円
- 民生費…192,935円
- 衛生費…41,402円
- 産業経済費…1,043円
- 土木費…44,045円
- 消費費…12,029円
- 教育費…25,713円
- 公債費…33,352円
- その他…3,362円

※人口 238,546人(平成28年4月1日現在)

おもな事業

区分	事業名	平成28年度 当初予算額	事業概要
子育て・ 教育	新規 中学校休業日等学習 支援	2,604万円	生徒の学力向上を図るため、中学校での授業時間外に、民間事業者による、インターネットを活用した家庭学習支援や生徒の状況に応じた個別学習支援を実施する。
	拡充 多子世帯等への保育 料支援（保育所、幼 稚園等）	影響額 3,605万円	保護者の経済的負担のさらなる軽減を図るため、保育所、幼稚園などを利用している一定の所得に満たない多子世帯およびひとり親世帯の保育料の軽減などを拡充し、支援する。
安全安心・ まちづくり・ 環境	新規 深夜防犯パトロール の実施	320万円	子どもを犯罪から守るため、夏季休業期間の深夜に防犯パトロールを実施する。
	拡充 高宮ポンプ場の整備 （豪雨対策）	6億8,052 万円	市民の浸水に対する不安を払拭するため、(旧)国道170号以西地域への雨水の流出を抑制する浸水対策の新たな根幹施設として、高宮ポンプ場の整備工事を行う。
健康・医療・ 福祉	拡充 特定健康診査	2億2,079 万円	生活習慣病の予防を図るため、健診費用の自己負担額700円を無料とし、40歳から74歳までの国民健康保険被保険者に対し、特定健康診査を実施する。
	継続 子ども医療費助成	8億6,870 万円	健康の増進と保護者の経済的負担の軽減を図るため、高校生世代（18歳に到達した年度の末日）までの子どもにかかる医療費を助成する。
まちの にぎわい	新規 ねやがわ若者会議の 開催	57万円	若者の視点からの意見を踏まえ、市の施策を検討し、「寝屋川市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の実効性の向上を図るため、市内の学生を中心とした会議を開く。
市民 サービス・ 行政運営	新規 市民センターのリ ニューアル（機能の 充実、ねやがわシテ ィ・ステーションの設置）	6,711万円	各市民センターの名称をシティ・ステーションに変更するとともに、市民サービスの向上を図るため、相談窓口を設置するなど、業務を充実する。市役所サービス処ねやがわ屋を就労支援相談窓口を設置したねやがわシティ・ステーションとしてリニューアルする。
	新規 各種証明書のコンビ ニ交付サービスの導 入	3,293万円	市民サービス向上などを図るため、マイナンバーカードを利用して、住民票の写しなど各種証明書をコンビニエンスストアで取得できるサービスを導入する。

※そのほかのおもな事業は市ホームページ「財政課」から見るすることができます。

